親子聖書日課

NO.1856　2024.4/21-27　名前

［日］苦しみの中にいる人に,どのように接したらよいでしょうか。ヨブの友人達のように,教え諭し,励まし,経験を語るなら,「役に立たない医者」と同じです。「黙ること」です。黙って心を傾け,その人の悩みを聴くことです。それが相手を慰めるのです。

［月］ヨブは自分の罪を知っていたので,「罪を袋の中に封じ込めて下さい」と祈りました。しかし,ヨブが主から目を離すと,再び絶望しました。どんな苦難の中でも主を見上げるなら,希望と救いが与えられますから,絶えず主を見上げましょう。

［火］ヨブと友人達との討論の第二幕。エリファズはヨブに「あなたは信仰を捨て,祈ることを止めた」と非難します。ヨブは苦難の中で神に向かって祈っているのに,真実な祈りではないとヨブを裁きます。.しかし,主は祈れない時も,見捨てません。

［水］エリファズに対してヨブは「慰める振りをして苦しめる」と答えました。人を慰めるつもりが,人に悲しみを募らせる結果になるのです。ヨブは妻に見捨てられ,友人達も理解してくれません。そのような中で,自分の支え手を天の神に求めます。

［木］ヨブは切実に「あなた自ら保証人になってください」と祈ります。保証人とは,借金の肩代わりや身柄を引き取る人ですが,人には限界があります。しかし,主は違います。十字架の贖いによって,どんな罪の負債も贖う,完全な保証人です。

［金］死は「破滅の王」と呼ばれ,墓の背後に王が控えていると考えられました。しかし,主はご自身の復活を通して,墓の背後には「命の王」として待っていることを証明されました。「死んだら,万事休す」ではなく,永遠の命に至るのです。

［土］ヨブは苦難の中で必死に神に祈り求めた時,贖い主に出会い,死の滅びから救い出して下さいます。ヨブは神が地の上に立つことを待ち望みましたが,主イエスによって実現しました。ヨブは主を待ち望む信仰によって,救いを得ました。

	聖書	問題	答え
日	ヨブ記 13:1-28	どうすることがあなたたちの知恵を示しますか。	
月	14:1-22	私の罪を袋の中にどうしてほしいと願いましたか	
火	15:1-35	悪人の一生は何で満ちていますか。	
水	16:1-22	高い天には,私をどうしてくださる方がありますか。	
木	17:1-16	ヨブは神自ら何となってくださいと願いましたか。	
金	18:1-21	どんな王に向かって一歩一歩引き寄せられますか。	
土	19:1-29	私をどうする方が生きておられますか。	
感想と祈りの課題			